



# 三春中学校だより

第13号

発行日 平成30年 6月19日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

## 【歯の健康をめざし、歯科衛生士さんにご指導いただきました！ ～第1学年健康学習～】

6月7日(木)の5・6校時に、1年生の各教室で、総合的な学習の時間『健康学習「歯の健康」』が行われました。

お二人の歯科衛生士さんにおいでいただき、でっかい歯の模型や写真等も使って、歯の健康や歯磨きの仕方などについて学びました。授業では、説明後、ピンク色の液体を口に含みブクブク。そうすると、磨き残しや汚れている部分はピンク色に染まります。比較的、普段のままの口の生徒、ニコッと笑うとピンク色が引き立つ生徒などさまざまでしたが、自分の口腔内や歯磨きの特徴を理解するよい機会となりました。

以前、『食育』で、「食べることは生きること」という表現をしましたが、その「食べること」の中心となるのが口や歯です。しっかり噛むことは、消化を助け、脳を刺激し、活性化にもつながります。『8020』は、年をとっても健康でいられるための大切な要素です。

昨年度、歯の健康診断の結果をうけた歯科受診率は23.9%と、過去最高を記録しました。それでもまだまだ低い状況です。お子様のために、歯科受診のお知らせが届きましたならば、すぐに、あるいは、長期休業を利用して歯科受診をお願いします。今年度は23.9%のさらにはるか上、受診率100%をめざしたいと思います。よく噛み、よく食べ、心身共に健康で過ごせますよう、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



## 【7名の教育実習生と共に！ ～お兄さん、お姉さんのような先生、お世話になりました。～】

5月28日(月)から7名の教育実習生を迎え、先生の卵さんたちとの教育実習が始まりました。それぞれに指導教員がつき、担当学級が割り当てられての教育実習でした。現役の学生で、初々しい限りの教育実習生は、指導教員の先生の指導や担当学級の子どもたちとのふれあいを通して、教職課程の志望者として、それぞれの学校で学んできたことを実践を通して確かめていました。授業見学から始まり、慣れたところで、指導案を実際に作成し、自ら授業に取り組みました。各教科等の授業、道徳、学活の授業などに取り組み、理論と実践の違いについて感じ、最後には、各学級ではお別れの会も催されました。

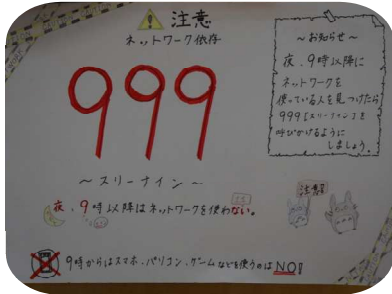
7月下旬に、平成30年度の福島県教員採用試験が実施されます。すべての教育実習生が採用試験に合格し、本校で学んだことをもとに、子どもたちの教育に臨んでいけるよう願います。



## 【昨年度から始まった『999』は今も！ ～生活委員会、継続しています。～】

各学年を巡っていると、昨年度から生活委員会が始めた『999』ポスターがそれぞれの学級の生活委員の特色をだし掲示されています。自分たちの『今』を振り返り、そこに潜む『課題』について

考え、よりよい学習・生活環境をつくるために始められた主体的な活動です。町全体でも、『ノーディスプレイ運動』という取り組みがなされ、脳に害を与えるディスプレイから離れようという啓発活動に取り組んでいます。一方で、ディスプレイから離れた時間の有効活用までを視野に入れた取り組み・働きかけまで展開していくことは今後の課題となりますが、平成29年度の生活委員会が始めた主体的で、自治的な取り組みは、きちんと平成30年度の生活委員会に受け継がれています。



**【『梅雨』の季節を迎えました！ ～食中毒や生活リズムの乱れにご用心～】**

三春中学校の屋根から流れ落ちる雨水が、地面の水たまりで王冠をつくっています。今のところ大雨にはつながっていませんが、この季節に心配されるのが、食べ物の傷みややすさや生活のリズムが崩れることです。

神話では、天照大神が天の岩戸にお入りになると、世界はカビが繁殖し、病気が蔓延し、惨状をさらしていたそうですが、実際、この季節、気温差が激しく、湿度も上がり、自律神経の乱れが引き起こされやすく、1年中でいちばん体調を崩しやすい時期だそうです。規則正しい生活、バランスのよい食事、疲れをためない十分な睡眠等を心がけましょう。

また、梅雨期には、カビやダニが繁殖し、食べ物が傷みやすく、食中毒も多くなるそうです。入浴やシャワーで清潔を保ち、こまめな掃除と換気で清潔さを保ち、湿度を下げ(湿度60%以下)、食べ物の保管にも十分注意しましょう。



**【すくすく育っています！ ～技術科、栽培の授業の成果です。～】**

技術科室の机の上に、植木鉢の中ですくすくと生長する作物を見つけました。左の写真は、その中でも、『もさもさ大賞』の葉っぱ。右の写真は、『背高のっぺ大賞』の作物です。同じ条件で、同じように育てても、大きいのやら小さいの、背の高いのやら低いのとさまざまです。しかし、日が経って観察すると、だいぶその差はなくなっていました。生長の時期というものもあるのですね。

栄養や水を与える時期やタイミング、日当たりや土の具合など、さまざまな条件の中で作物は生長していきます。

子どもたちは、自らの作物の生長を願い、手間暇かけて栽培し、その生長を願い、栽培の楽しさを味わっています。



**【生徒会執行部のみなさん、ありがとう！ ～突然の雨に、飛び出していきました。～】**



先日、梅雨空の中、突然、雨が降り出しました。ふっと外を眺めると、二人の生徒さんが自転車置き場の前を走っていました。どうしたんだろうと行き先を追ってみていると、二人は掲揚台に向かっていました。そして、雨の中、校旗を急いで下ろしてくれました。毎朝、生徒会執行部の生徒さんたちは、三春中学校の象徴でもある校旗を掲揚台に掲げます。稀に、上下が逆の時もありますが、何のその。毎日の取り組み自体に感心し、気がついたときには、「ありがとう。」の声をかけます。この日、校旗を下げてくれた執行部には、「ありがとう。」の声かけしかできませんでしたが、立派な子たちだなあという思いを強くしました。突然の雨の日の出来事でした。